

平成 29 年 11 月 14 日 (火) 建通新聞

適切な進路選択へ

東予高校でマッチングフェア開催

「地域産業スペシャリスト育成事業」の一環として、東予高校で企業と生徒とのマッチングフェアが7日に開催された。写真。

フェアは高校生が地域産業に対する理解を深め、勤労観・職業観の醸成を図り、進路を選択する際の適切な資質・能力を身につける目的で開催。冒頭、森岡淳二校長は「地域の産業や働くことについての理解を深め、自分に合った適切な進路選択ができるように今日の機会を生かしてほしい」とあいさつを述べた。

1・2年生178人が参加。設けられたブース



で、各企業担当者が約20分間、訪れた生徒に事業内容などを詳しく説明し、質問を受け付けた。

参加団体・企業は、愛媛県空調衛生設備業協会、安藤工業、渦潮電機、大亀製作所、越智電機産業、ガルバ興業、キクノ西条工場、西電、四国積水工業、四国テクニカルサービス、四国電力、白石木材商工、住友重機械工業プロセス機器、住友重機械イオンテクノロジー、日新製鋼東予製造所、MCT西条(丸三産業)。